

長野市復興だより ワン・ハート

# ONE HEART




## Support for NAGANO 全国からの NAGANO応援団

### 全国の自治体からの災害派遣職員の皆さん

令和元年東日本台風による災害発生から1年が経ちました。改めて、亡くなられた方々に哀悼の意を表し、被災された多くの皆さんに心からお見舞いを申し上げますとともに、支援していただいた全ての皆さんに感謝申し上げます。

未曾有の大災害でしたが、被災された皆さんの努力と市内外からの多くの支援のおかげで、早期に応急復旧から次の段階へと進むことができました。

その中でも、発災直後から、県内外の市町村や中核市などと結ぶ災害時相互応援協定などを通じて、全国の自治体から多くの職員の皆さんに応援に来ていただき、短期的な応急復旧業務には延べ6,718人に応援をい

いただきました。現在も県内外の18市町村から派遣された皆さんが、半年から1年間以上の長期間にわたって地元を離れ、公費解体業務、農地の瓦礫処理、農機具等の災害復旧補助業務、応急仮設住宅に係る業務や災害公営住宅の建設など多岐にわたった業務に従事いただいております。本市の復旧・復興の大きな力となっています。災害発生から約1年が経過する中、市では災害対応に総力を挙げて取り組んでいますが、市民の皆さんが一日も早く元の生活に戻れるよう、派遣職員の皆さんとともに引き続き全力で取り組んでまいります。



# 被災者の皆さまへ

## ①住宅と建築物に関する総合相談会を開催します

建築士や弁護士等の専門家が、住宅と建築物に関する具体的課題や問題に対して相談に応じると共に、公費解体や公営住宅に関する相談にも応じます。相談は無料、予約制(先着順)です。

日時・場所	10月24日(土)10:00~15:00 柳原交流センター(大学習室)
お申し込み方法	申込書に必要事項をご記入いただき、10月22日(木)までにお申し込みください。 ・郵送、ファクス、Eメールの場合:長野県建築相談連絡会へ ・窓口持参の場合:建築指導課(第2庁舎7階)へ
お申し込み・お問い合わせ先	長野県建築相談連絡会(事務局:(公社)長野県建築士会) TEL: 026-235-0561(月~金曜日(祝休日除く) 9:00~17:00) 〒380-0872長野市大字南長野字宮東426-1 FAX: 026-232-2588 e-mail:n-shikai@avis.ne.jp

## ②応急修理・借上型仮設住宅の臨時相談窓口を開設します

「住宅と建築物に関する総合相談会」に併せ、応急修理と借上型仮設住宅に関する臨時相談窓口を開設します。両制度とも、申込期間間近(10月30日(金)期限)となりますので、制度の活用をお考えの方は、ご来場ください。

お問い合わせ先	建築指導課(TEL: 026-224-8902) 住宅課(TEL: 026-224-9733)
---------	---

## ③こころ・法律・仕事のなんでも相談会を開催します

生活再建に伴う様々な不安や悩み、心や身体の不調...etc ひとりで悩んでいませんか? さまざまな悩みごとや事情を弁護士や精神科医等の専門家がじっくり聞き相談に応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。事前予約の上、お気軽にご相談ください。

日時・場所	12月3日(木)13:30~17:00(最終受付16:00) 犀南保健センター(長野市里島62)
予約・お問い合わせ先	犀南保健センター TEL: 026-293-8080(月~金曜日(祝休日除く)8:30~17:15) ※事前申し込みが必要ですが、予約状況により当日受付も可能です。

## ④公費解体に係る申請受付期限を延長します

公費解体の申請受付期限を、9月30日(水)から令和3年1月29日(金)まで延長します。なお、自費解体に係る償還申請受付、各コールセンターでの対応は、9月30日をもって終了しました。公費解体の豊野支所での相談・申請受付は、10月5日(月)から毎週月・水・金曜日(祝日・年末年始は除く)となっています。前日までに、生活環境課公費解体対策室へ電話で予約をしてからお越しください。

お申し込み・お問い合わせ先	生活環境課 公費解体対策室(TEL: 026-224-9727)
---------------	----------------------------------

## ⑤国民健康保険、後期高齢者医療一部負担金の免除期間を延長します

令和元年東日本台風災害で被災した、国民健康保険や後期高齢者医療の被保険者に対する一部負担金の免除期間を、12月31日(木)まで延長します。対象者には、10月1日(木)から医療機関などの窓口に表示する「一部負担金免除証明書」を郵送しています。証明書が届いていない場合など、詳しくは各担当課へお問い合わせください。

お問い合わせ先	国民健康保険に関するお問い合わせ/国民健康保険課(TEL: 026-224-7225) 後期高齢者医療に関するお問い合わせ/高齢者活躍支援課(TEL: 026-224-8767)
---------	--

# いまこそ応援「がんばろうNAGANO」2020

令和元年東日本台風から1年の節目に、被災地の復旧・復興状況を発信し、今後の復興を祈念する事業です。  
被災地をめぐるながら今を知り、被災地を応援しましょう。



## 「デジタルスタンプラリー」で被災地のいまを知ろう！

10月3日(土)～11月8日(日) 10:00～17:00

自家用車等で被災地のチェックポイントをめぐるスタンプラリー。



「デジタルスタンプラリー」チェックポイント

- 1 長沼支所・交流センター奥・堤防手前
- 2 長沼農産物直売所「アグリながぬま」
- 3 豊野温泉「りんごの湯」※記念品交換所あり
- 4 北部スポーツ・レクリエーションパーク
- 5 南長野運動公園
- 6 ロイヤルホテル長野 ※記念品交換所あり
- 7 松代農業総合センター農産物直売所
- 8 温湯温泉「湯～ぱれあ」

### 参加方法

- 1 被災地を巡る 市内8箇所に設置したチェックポイントへ (ONE HEARTの看板が目印)
- 2 QRコードを読み込む スマートフォン(※)を使い、チェックポイントにある看板のQRコードを読み込みチェックイン ※スマートフォンをお持ちでない方はデジカメなどで看板を写真撮影してください。
- 3 被災地の「いま」を知る スマートフォンの専用サイトで被害状況を知るとともに、ご自身の目で被災地の現状を知ることができます。

### 参加特典

4か所以上チェックインした方は交換所(チェックポイント 3 6)でオリジナルの記念品がもらえます！  
※スマートフォンをお持ちでない方は、4か所以上で撮影した看板の写真画像を交換所でお見せください。



## 「ドライブスルー物産展」でのお買い物で被災地を支援しよう！

11月7日(土)・8日(日) 11:00～15:00 [売切次第終了]

被災地域の物産をメインとした商品を詰め合わせた復幸BOXを、ドライブスルー方式で販売。  
会場内ではミニFM放送などで復旧・復興状況を発信。



### 会場

長野市柳原総合市民センター 駐車場  
(当時災害ボランティアの拠点となった元長野市北部災害ボランティアセンターです)

### 内容

被災地区特産品、被災企業商品等の販売。来場された車1台につき防災グッズを1つプレゼント。  
さらにお子さま(小中学生)には各日先着300名にレゴ®ミニセットをプレゼント。

## その他のイベント

千曲川沿い

### 復興祈念花火

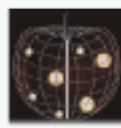
千曲川沿いの各地で11月3日の同時刻に一斉に花火が打ち上げられます。



長沼地区

### 街角アート展 復興光アート

復興のシンボルとなる竹あかりを灯します。  
11月7日(土)～2月28日(日)  
会場:アグリながぬま



イメージ

豊野地区

### 防災食体験 @りんごの湯

期間中にレストランでお食事される方のうち、毎日限定20名に「防災食おにぎり」をプレゼント  
10月3日(土)～11月8日(日)  
会場:豊野温泉りんごの湯レストラン

松代地区

### 写真展 2019台風19号災害から復興へのあゆみ

10月3日(土)～11月8日(日) 会場:ロイヤルホテル長野

お問い合わせ先: 松代地区住民自治協議会 TEL. 026-278-1885



07



## 地域の方々に“安心”を届けたい

ヤマト運輸(株)長野主管支店 安全推進課  
山田 義実 課長・宮本 邦正さん

ヤマト運輸(株)長野主管支店は、北信・東信地区の宅急便のベースとして、24時間体制で常時約120名の社員が荷物の仕分け作業をしている物流拠点です。安全推進課の山田義実課長(当時 長沼支店 支店長)と、宮本邦正さん(当時 安全推進課長)に令和元年東日本台風の被害を振り返っていただきながら、今後の災害への対策についてお話を伺いました。

### 地域の避難所として

昨年10月12日は、台風が近づいていたため本社からの指示で、16時には全ての業務を停止し、主に風対策など社内の保全を行ったうえで、一部の管理職を除き全社員が帰宅しました。当時は、まさかここまで浸水するとは、誰も予想していませんでした。

2014年にヤマト運輸(株)は穂保地区と災害協定を結び、災害時に避難場所として長野主管支店の施設を提供しています。12日は夕方頃、30名ほどの地域住民が車で避難されて来ました。その後、川の水位が上がってきたので、避難されている方の車を地上より1.5mほど高い倉庫の中へ移動しました。深夜に千曲川の堤防が決壊し地上駐車場は泥水にのまれてしまいましたが、倉庫へ移動した車は無事で、感謝の声を多数いただきました。また、長沼地区で毎年行われる防災訓練には地域住民の方同様、社員も積極的に参加していたため、日頃から防災意識を持っていたことも、被害を最小限に抑えられた要因かもしれません。



穂保地区の避難所として提供している4階の大会議室

### 営業再開まで

台風により地下倉庫やトラックなどが浸水被害にあいましたが、荷物は全て車輪のついたコンテナに入れていたので浸水被害はなく、車高が高い大型トラックも無事でした。

とはいえ、停電により全ての電気設備が使えなくなってしまったので、借りてきた大型の発電機を用いて、ポンプで排水する作業に追われました。10月15日にはパート社員を含めほぼ全ての社員が出社し、ゴミや泥の撤去などを行いました。ボランティアとして地域で活動する社員も大勢いました。



地下倉庫や軽トラックなどが水没した10月13日の長野主管支店

### 宅急便はライフライン

私たちは、宅急便はライフラインのひとつだと思っています。お客様に荷物を届けることは、電気やガスが通ると同様に重要であると考えているので、1日も早く荷物を届けたい一心でし

た。中部電力様にも尽力していただいた結果、支店に電気が戻り、10月16日から徐々に業務を再開することができました。

営業再開後、地域の方々に荷物をお届けする際に、本社や他所から寄せられた水やアルコール消毒液などの支援物資の一部も一緒に配って回りました。ドライバー自身も大変な思いをしながらの配達でしたが、“地域の方々に安心を届けたい”という想いを全社員が共通して持っていたので、とてもやりがいを感じました。

全国的に多くの自然災害が起こる昨今、弊社では以前から危機管理のマニュアルを作成しておりましたが、今回の台風被害を受け、災害対応のタイムスケジュールと行動マニュアルをより一層細かく見直し、管理者だけでなく全社員に周知するよう徹底しました。この記憶を忘れずに継承し、より一層しっかりとした危機管理体制を築いていきたいと思ひます。



ヤマト運輸株式会社 長野主管支店

長野市大字穂保中ノ配317-1  
TEL. 026-296-6743



長野市復興だより ワン・ハート

ONE HEART

Issue 06 令和2年10月 【発行】長野市企画政策部復興局復興推進課

電話:026-224-9728 e-mail:fukko@city.nagano.lg.jp

詳しい情報、市からのお知らせは、右記のURLからご確認願ひます。URL:https://www.city.nagano.nagano.jp/

R70

古紙配合率70%以上の再生紙を使用しています